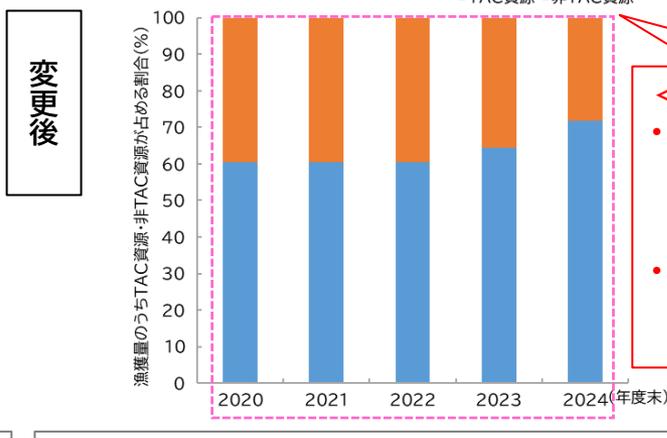
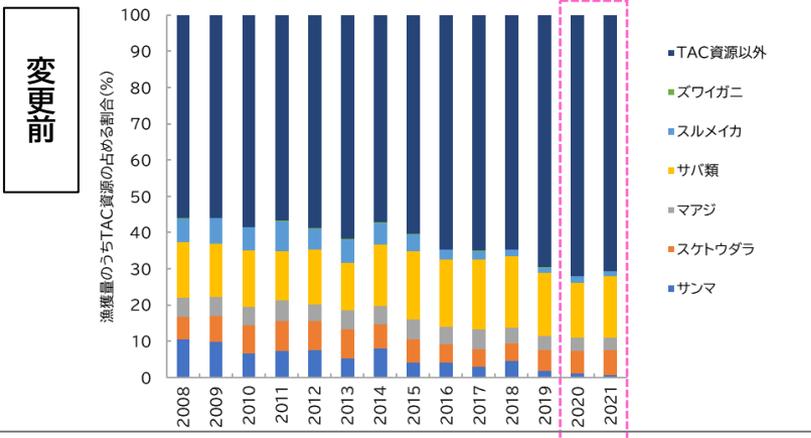

**状態目標3-3の総合評価の変更について
(漁獲量のうちTAC資源の占める割合の
データ変更に伴う対応)**

漁獲量のうちTAC資源の占める割合のデータ変更

国家戦略の目標要素	指標区分		A指標	B指標	C指標
	大区分	小区分			
持続可能な農林水産業が拡大している	持続可能な農林水産業	農業	化学農薬使用量(リスク換算)と化学肥料使用量 地下水環境基準(硝酸、亜硝酸)の達成状況 有機JASほ場面積 国内の有機農産物の格付数量の推移		農薬・化学肥料の出荷量 殺虫剤・殺菌剤・除草剤の国内出荷量の推移 高温耐性品種米の作付面積
		林業	木材自給率の推移 我が国におけるFSC及びSGECの認証面積の推移		
		水産業	漁獲量のうちTAC資源の占める割合 MSC認証漁業数 ASC認証経営体数、認証量 MEL認証経営体数 我が国周辺水域の漁業資源評価	漁獲量のうちTAC資源の占める割合	水産業者が取得したJブルークレジット®の認証量



<指標の変更点>

- 指標データが2020年以降のため、継続性(過去)が×となり、指標ランクは**B指標にランクダウン**
- ランクダウンに伴い、**水産業の評価には直接用いない指標**となる

【把握方法】
農林水産省(2008-2021):海面漁業生産統計調査より、総漁業生産量から遠洋漁業で漁獲される魚類、国際的な枠組みで管理される魚類(かつお・まぐろ・かじき類)、さけ・ます類、貝類、藻類、うに類、海産ほ乳類を除いた数値を引用し、TAC資源の占める割合を算出する。

【出典】
農林水産省(2008-2021):海面漁業生産統計調査, <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00500216&tstat=000001015174&tclass=000001015175>に基づきJBO検討会事務局作成

【把握方法】
農林水産省(2020-2024):漁業・養殖業生産統計年報(資源全てがTAC資源の場合)、水産研究・教育機構(2020-2024):資源評価結果報告書(資源の一部しかTAC資源となっていない場合)より、総漁業生産量から遠洋漁業で漁獲される魚類、国際的な枠組みで管理される魚類(かつお・まぐろ・かじき類)、さけ・ます類、貝類、藻類、うに類、海産ほ乳類を除いた数値を引用し、TAC資源の占める割合を算出する。

【出典】
農林水産省(2020-2024):漁業・養殖業生産統計年報(資源全てがTAC資源の場合)
国立研究開発法人水産研究・教育機構(2020-2024):資源評価結果報告書(資源の一部しかTAC資源となっていない場合)
に基づき水産庁作成

状態目標3-3の総合評価の変更

国家戦略の目標要素	指標区分		中間提言時点の指標数			現在の傾向(短期トレンド)	指標詳細 (資料2-2付属書掲載ページ)	評価結果	
	大区分	小区分	A	B	C				
持続可能な農林水産業が拡大している	持続可能な農林水産業	農業	<u>4</u>	0	3	増加及び改善傾向	p.322~		変更なし 
		林業	<u>2</u>	0	0	増加:2、維持:0、減少:2、不明:1 ↓ 増加:2、維持:0、減少:1、不明:1	p.329~		
		水産業	<u>5</u> <u>4</u>	0 <u>1</u>	1	増加傾向が多く、増加傾向、減少傾向が同程度あり、一部減少傾向、傾向不明のものがある。	p.331~		

下線:主に評価に用いた指標

総合評価

状態目標3-3 持続可能な農林水産業が拡大している

【現在の傾向(短期トレンド)】

変更なし



	中間提言時点の指標数	主に評価に用いた指標数
A指標	10個 (67%)	10個 (100%)
B指標	1個 (7%)	0個 (0%)
C指標	4個 (27%)	